



博識だけでは、 リーダーになれない。

慶應義塾大学から、新時代のリーダーを。 **KEIO**
LEADING GRADUATE SCHOOL
PROGRAM

博士課程教育リーディングプログラム(オールラウンド型)「超成熟社会発展のサイエンス」2013年度シンポジウム
産学官コラボレーションによる高度博士人材育成

■日時：2014年3月10日(月) 13:30(開場) 14:00(開会)～17:15(閉会)
(13:00～ 学生によるポスターセッション)

■会場：慶應義塾大学三田キャンパス 北館ホール

■主催：慶應義塾大学 博士課程教育リーディングプログラム
オールラウンド型「超成熟社会発展のサイエンス」



産学官コラボレーションによる高度博士人材育成

慶應義塾は、2012年4月に「博士課程教育リーディングプログラム(オールラウンド型)」を開設し、産業界・官公庁・国際機関等の多様な場において将来リーダーとして活躍しう人材の育成を目的に新時代の博士教育を始めました。本プログラムは、本学13研究科の中から選抜した学生を対象に、本格的な文理融合の学問環境と産学官コラボレーションによる革新的な教育環境の中で、社会の要請に応えられる高度博士人材を育成します。本シンポジウムでは、2年目の取組状況の紹介に加え、3年で2つの修士号取得を目指す教育システム、経験豊かな企業人(メンター)が毎週来校して指導するプロジェクト演習への取組みについて、掘り下げた議論を行い、新しい教育システムについて参加者の皆様とともに考えます。

■プログラム

● 13:00

・学生によるポスターセッション

● 13:30

・開場

● 14:00

・開会あいさつ

長谷山 彰(常任理事・プログラム責任者)

● 14:05

・来賓あいさつ

文部科学省大臣官房審議官(高等教育局担当)中岡 司氏

● 14:15

【第1部】

・本年度の取組みと活動内容の紹介

神成 文彦 プログラムコーディネーター(理工学研究科教授)

● 14:35

【第2部】

・座談会 ~本格的な文理融合の実現に向けて~

① Joint Degree 制度(2012年度導入)の紹介

神成 文彦 プログラムコーディネーター(理工学研究科教授)

② 座談会

モデレーター/神成 文彦 プログラムコーディネーター(理工学研究科教授)

送り手(第一研究科): 赤木 完爾(教授・法学)・田邊 孝純(准教授・理工学)

受け手(第二研究科): 栗田 治(教授・理工学)・梅津 光弘(准教授・商学)

--- 休憩(15分) ---

● 15:30

【第3部】

・招聘講演

モデレーター/真壁 利明(常任理事・プログラム ボード会議議長)

スピーカー/元文部科学省副大臣 鈴木 寛氏

● 16:10

【第4部】

・学生発表&討論 ~産学官コラボレーションによる高度博士人材育成~

① メンタリングとは

② 学生からの活動状況報告(海外中継含む)

③ 討論

モデレーター/山中 直明(理工学研究科教授・プログラム担当者)

元文部科学省副大臣 鈴木 寛氏

島崎 豊(特任教授(非常勤):丸紅)

高橋 竜三(特任教授(非常勤):東京海上日動 HRA)

山崎 徹(特任教授(非常勤):富士ゼロックス)

● 17:10

・閉会あいさつ

清家 篤 塾長

※閉会後、キャンパス内で場所を移して懇親会(会費制)を開催いたします。



清家 篤 塾長



鈴木 寛氏
(元文部科学省副大臣)



島崎 豊
(丸紅)



高橋 竜三
(東京海上日動 HRA)



山崎 徹
(富士ゼロックス)



KEIO LEADING GRADUATE SCHOOL PROGRAM

参加申込 慶應リーディング 検索

⇒ 当プログラムホームページ内の「Entrance」をクリックし、参加案内に従ってください。

